

2023年

12月

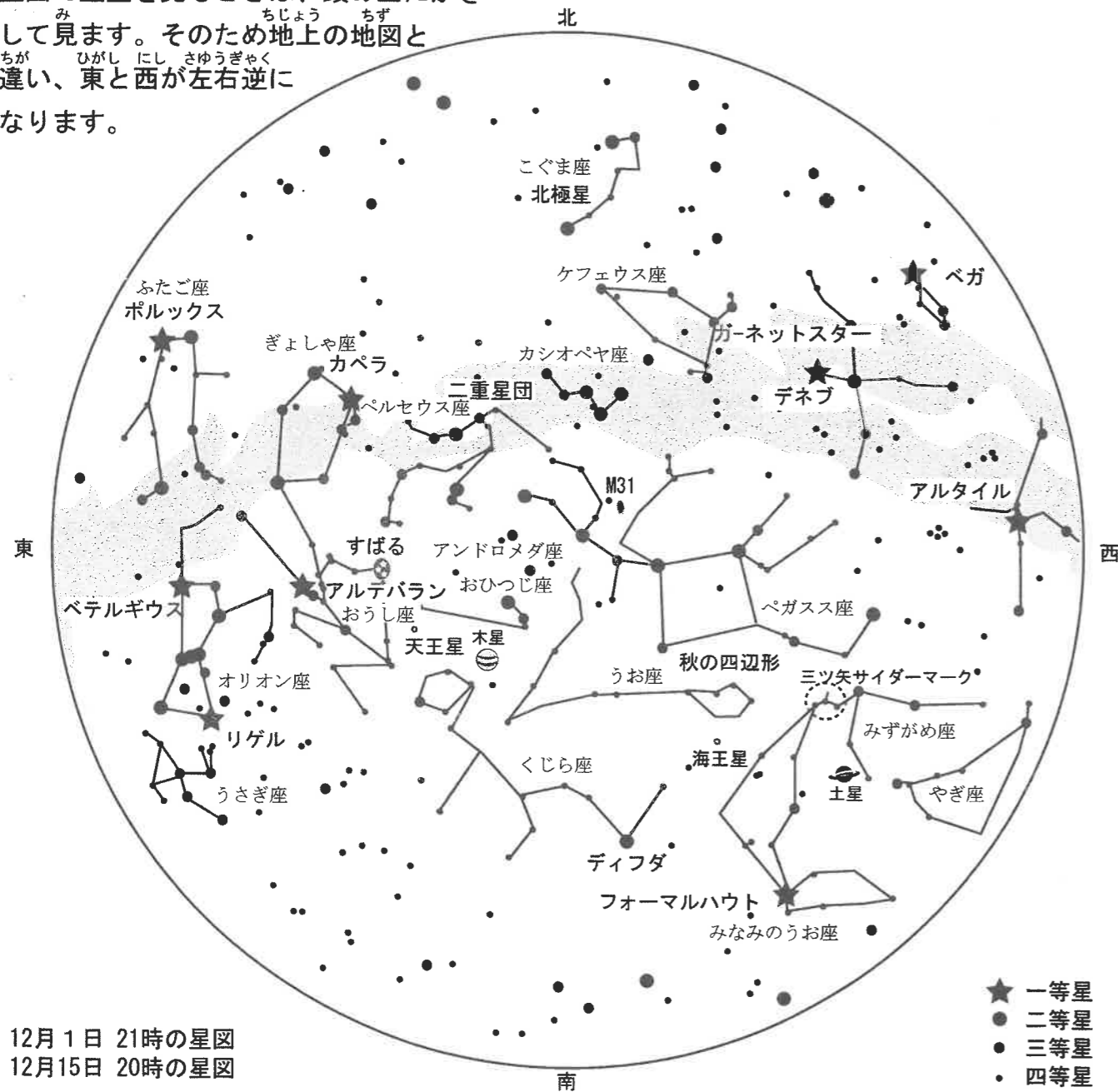
白水大池公園

星の館

ほしぞら新聞

春日市

星図で星空を見るときは、頭の上にかざして見ます。そのため地上の地図と違い、東と西が左右逆になります。



★ 一等星
● 二等星
● 三等星
● 四等星

12月1日 21時の星図
12月15日 20時の星図

だんだんと日の入りが早くなり、夜が長い季節となりました。西の空には夏の星座「はくちょう座」が沈んでゆき、東の空には冬の星座「オリオン座」が昇ってきます。秋の星座の中には明るく輝く、土星と木星を見ることができ、12月の星空はとても贅沢ですね。

白水大池公園 星の館 福岡県春日市大字下白水209番地171
TEL: 092-983-7755
開館日: 金曜～日曜 午後2時～午後9時 (6月1日～9月15日 30分延長)
FAX: 092-983-7756
メール: info@hoshinoyakata.com

HP: <http://www.hoshinoyakata.com>
開館日以外は「天文ハウスTOMITA」に転送されます

かいかん 開館・イベント

さよなら土星

天体ドームの大きな望遠鏡で案内するのは今週で最後。広場の望遠鏡では引き続き案内します!

日にち: 12月1日(金)～3日(日)



星空は秋から冬へ

冬の星座は、一等星と呼ばれる明るい星が多く輝いています。皆さんはいくつたどれますか?

日にち: 12月8日(金)～10日(日)



星の赤ちゃんが誕生する場所

オリオン大星雲は「星のゆりかご」とも呼ばれます。

日にち: 12月15日(金)～17日(日)

オリオン座をたどろう

世界一有名な星座!? オリオン座をじっくり観察!

日にち: 12月22日(金)～24日(日)

星座かみしばい(やぎ座)※毎月第4土曜日開催

手作り紙芝居で誕生星座の神話を紹介します。

日にち: 12月23日(土) 時間: 午後2時30分～午後3時
定員: 20名(小学3年生以下は保護者同伴・申込先着順)

※年末年始12月28日～1月4日は休館となります。2024年最初の開館日は1月5日(金)です。

イベントの天体が
見える時間帯は
午後6時頃からです



スコープくん

12月天文カレンダー

- 4日(月) 水星が東方最大離角
- 5日(火) 下弦☾
- 7日(木) 大雪(太陽黄経255°)
- 10日(日) 細い月と金星が接近
- 13日(水) 新月☾
- 15日(金) ふたご座流星群が極大(午前4時頃極大)
- 20日(水) 上弦☾
- 22日(金) 冬至(太陽黄経270°)
月が木星に最接近
- 23日(土) こぐま座流星群が極大
- 27日(水) 満月☽



「オリオン大星雲」ってなんだ?

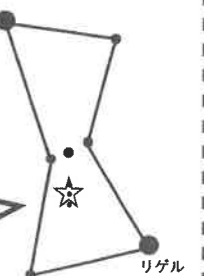
オリオン大星雲は、ガスや塵でできている星雲で、星の赤ちゃんがたくさん誕生しています。



星は、宇宙空間のガスや塵が「おしくらまんじゅう」のように集まってギュウギュウになることで誕生します。

オリオン大星雲は、オリオン座に位置しており、空の暗い場所では肉眼でもぼんやりと見ることができます。

オリオン座の「三ツ星」の真ん中あたりに、ぼんやりと見ることができます。



ふゆやす とくしゅう
冬休み特集!!

ほし やかた い
星の館へ行こう!

星の館は天体望遠鏡で太陽や星を見ることができる春日市の天文台。入館料は無料でどなたでも利用することができます。天文台には望遠鏡を操作して星の案内をしてくれるスタッフがいます。ぜひ、星空観測にいらしてください!

ほし やかた ふゆ こうざ
星の館 冬の講座

こうざ
カメラ講座

ちょっとしたコツさえつかめばステキな星空の写真を撮ることができます。今年の冬は星空撮影にチャレンジしてみませんか?

日時: 1月9日(火)・16日(火)
・23日(火)・30日(火)

時間: 午後7時~午後9時

対象者: 一眼レフカメラ、ミラーレス一眼レフカメラをお持ちの方

参加費: 無料

定員: 15名(申込先着順)

講師: 山口 千宗 さん

(天文リフレクションズ 編集長)

申込み: 電話・メールにて(右下に記載)



おんがくかい
ハンドベルクリスマス音楽会

星の館のボランティアスタッフによるクリスマス音楽会。クリスマス音楽をハンドベルで演奏します。スタッフの演奏後は参加者も交えて一緒に演奏します♪

日時: 12月23日(土)

時間: 午後7時~午後8時

対象者: どなたでも

参加費: 無料

定員: 20名(申込先着順)

※小学3年生以下は保護者同伴。

申込み: 電話・メールにて(下面に記載)



ほしぞら こうさく
星空バック工作

白いエコバッグに星空や宇宙を描いて、世界に一つだけのオリジナルエコバックを作ろう!(2Lペットボトルが3本入る大きさです)

日にち: 12月10日(日)・24日(日)

時間: 午後3時~午後4時

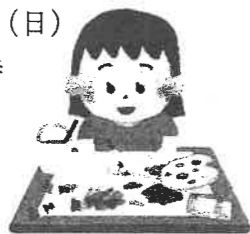
材料費: 700円

対象者: どなたでも

申込み先: 右面に記載

定員: 20名(申込先着順)

※小学3年生以下は保護者同伴。



もう こ
**イベントの申し込みは
電話・メールにて**

太陽観察・星空観察の参加申し込みは不要ですが、工作など申し込みが必要なイベントもあります。電話・メールにてお申し込みください。

TEL: 092-983-7755

メール: info@hoshinoyakata.com

①参加希望イベント名と日にち

②参加者の名前(未成年の場合は年齢)

③付き添いの人数

④電話番号



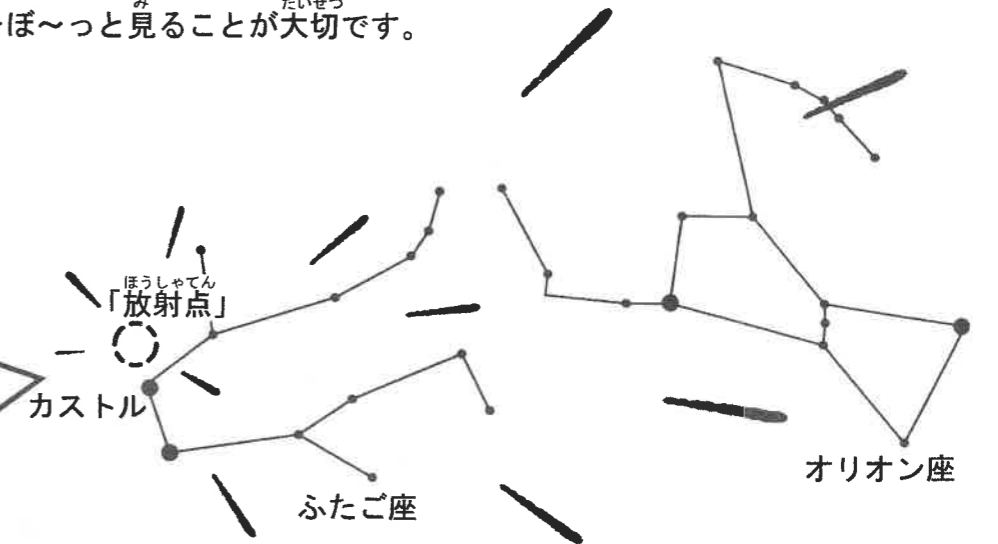
ざりゅうせいぐん
ふたご座流星群をみよう! ★★★★★★★★★★

三大流星群の1つである12月の『ふたご座流星群』。流星群は肉眼で観測できるので、位置を確認していれば天文台に行かなくても見ることができます(天文台でも流星観測では望遠鏡をしません)。例年、出現数は1時間で約40個と予想されています。今年の活動のピークは12月15日の朝4時頃と予想されています。そのため、オスズの観測日は14日の夜から15日の明け方にかけてとなります。月が13日が新月となりますので、14日、15日ともに月明かりを気にすることなく流星群を観測することができます!

=どこを見ればいいの? =

ふたご座流星群は、ふたご座のカストル付近から放射状に空全体に流れます。そのため、できるだけ空の広い場所で、空全体をぼ~っと見るのが大切です。

流星群は「放射点」と呼ばれる点から空全体へ放射状に流れます。放射点がふたご座にあるので、『ふたご座流星群』と呼ばれます。



ふゆ ほしぞら きれい き
「冬の星空ってなんだか綺麗な気が・・・」

冬の星空を見上げてこんなことを思ったことはありませんか? 「なんだか星空が綺麗な気が・・・」。冬の星空がなんだか綺麗に見える理由を3つご紹介!

- 1等星が多いから**
星の館から見える冬の星座には1等星が7つもあります! 明るい星が多いと空も綺麗に見えます。(春は3つ、夏は4つ、秋は1つの1等星があります。)
- 乾燥しているから**
夏場のように湿気があると、空気中のほこりに水分がまとわりついて空が白っぽく見えます。一番乾燥している季節が冬であり、スッキリとした空が多い季節です。
- 星が瞬きやすいから**
冬は季節風の影響で上空に強い風が吹いています。空気が揺らぐと星が瞬き、きらきらして綺麗に見えます。しかし、望遠鏡で拡大すると星がゆらゆらしており、逆に見えづらくなります。

